

9時30分 南街老人福祉館集合

参加者名簿 次第(本日の流れ確認) 当日の配布資料

講師 警視庁東大和警察署 生活安全課 防犯アドバイザー xx xx様

役割

司会 (xxさん)

受付 (xxさん、xxさん)(配布資料)

カメラマン (xxさん) 終わりの挨拶(xx) x

サポート (xxさん、xxさん、xxさん、xxさん、xxさん)

参加者の詳細は以下になります。

性別 男性 4人 女性 18人 合計 22人

配布資料 「地域交流の場ぽつぽつ 特殊詐欺防止編」(次第)
「飯田橋四コマ劇場」(東京都消費生活総合センター)
「詐欺電話対策のご紹介 / 被害防止確認先一覧」
「アンケート」

実際の状況を報告致します。

全体の様子



今年度1回目の開催。x xさんの進行で会を進めます。

この会の目的や経緯について、x xさんが配布資料のもと説明頂きました。x xさんの説明に参加者の方に理解頂けたように感じます。本日講師を務めるのが、警視庁東大和警察署生活安全課防犯アドバイザーx x x x様になります。

今回のテーマは『特殊詐欺防止』になります。防犯に関して、身近に感じる参加者が多くいます。警察の方より実例含めた内容をお聞きしました。講和時間は40分で交流の時間を確保してのスケジュールで進めていきます。

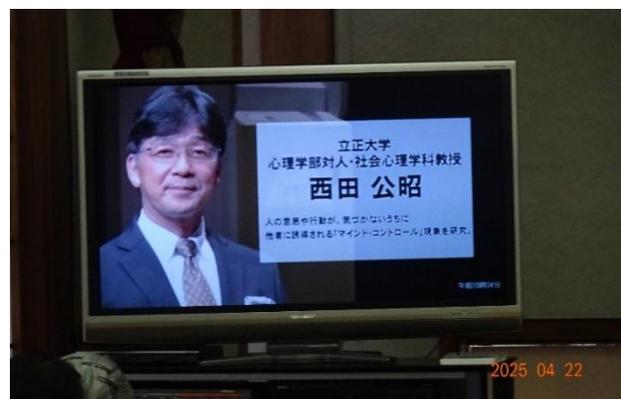
講師の方の挨拶になります。昨日の武蔵村山市での事件の話から今の情勢の話までの説明がありました。東大和市では主な被害者は『70歳以上の女性』と注意喚起がありました。被害は『固定電話から』と。防犯アドバイザーからの言葉には重みを感じました。



警察関係者が所持しているDVDでの学習も予定しております。

「携帯電話を乗っ取られた」のケースについて鈴木さんから説明がありました。突然「貴方の荷物を預かっています」とメールが来ることがあると思います。そこで「無視」をするのが普通ですが…、防犯アドバイザーとして講和のネタとして「アクセス」をしたそうです。『とにかくアクセスしない!!』事は分かっているも「アクセス」をし、携帯電話を乗っ取られてしまいました。

携帯電話を確認すると所在地が自分のいる所から遠方に位置していたそうです。講和の為に捨て身での行動なのでしょうか？「アクセス」した先を笑い話かのように説明してくれました。



↑詐欺電話の対策のDVDになります。被害者への安心させる「言葉」「気をつけるべき表現」詐欺師への行ってはいけない言葉「どうしたら良いですか？」等を学ばせて頂いた。

質問や疑問点は多々あります。最後に回答するとして、今は防犯アドバイザー鈴木氏の講和に集中します。



今の時期(春先)多いのが痴漢。事例紹介があった。

電話のダイヤル場面で0を3秒以上押してから電話をかけると…イギリスからの通知になる。(かかることはありませんが)

防犯対策として、防犯カメラ(デモ品)3000円で購入できる。人感センサーライト1000円で購入可能。玄関ドアはチェーンが良い(宅急便です→強盗かも)。

事件などの最初のとっかかりは警察へ。最近警察への通話がかかりにくいとの話。

『#9110』へ連絡するのもあり。



質問や解決策への情報交換の意見、参加者より積極的に発言ありました。

第1回目ではあり、参加者も硬い表情です。交流時間も大事であり、今後関係性構築していければと思いました。



結果、交流時間は作ることは出来ませんでした。休憩時間に参加者同士の交流してる姿を確認しました。飲食があると、話しやすい雰囲気になるのかな？



最後に参加者へのお礼と来月の開催への案内をしました。
アンケートには「協力依頼」の記載を付けました。もっと広い範囲にこの「地域交流の場」の周知が出来て、防犯を学びつつ、地域住民同士の顔繋ぎをしていきたいことを説明しました。今回第1回目ではあり、参加者の新たな顔ぶれが見えて良かったと、ほっとしました。次回開催場所の変更などありますが、引き続き参加者増に向けて「地域交流の場ぽつぽつ」の周知活動をしていきます。